

- ・令和5年合計特殊出生率は、**長野県で4年連続減少、全国47都道府県でも減少。**
- ・**人口減少の緩和**は待ったなしの課題。県はこれまで、**令和6年度当初予算で盛り込んだ「子育て家庭応援プラン」**をはじめ各種施策を展開。
- ・今回、**さらに長野県で子育てする魅力などを発信する経費を令和6年度6月補正予算案に計上。県民とともに、取組を一層推進する。**

県の主な取組

※各事業の詳細は、QRコードからご確認ください。

若者の就職支援

- 県内企業から内定を得た県外に居住・通学する大学生等に就職活動費の一部を補助します。(6月受付開始)
- 県内企業のインターンシップに参加した学生に交通費・宿泊費を補助しています。
- 従業員への奨学金返還支援制度を設ける企業に負担額の一部を補助しています。



若者の交流・移住の拡大

- 学生や若手社会人などが主体的に若者交流を考える場を若者自身が企画し、イベントを開催します。
詳細は7月上旬公表予定(県民文化部)
- 三大都市圏からの県内企業就業者の移住支援に加え、**県外全域の保育士・バス運転手の移住支援を開始します。**
詳細は6月下旬～7月上旬公表予定(県民文化部・企画振興部)



結婚を希望する方への支援

- 新たに「メタバース婚活」に取り組み、気軽にアクセスできる婚活イベントを企画しています。(8月～12月開催予定)
詳細は7月上旬公表予定(県民文化部)
- マッチングシステム「NAGANO ai MATCH」**
5月末日現在、結婚を希望する約1,000名の方々が利用中。随時登録受付中です。



不妊治療等に対する支援

- 保険診療と併用可能な不妊治療（先進医療）を受ける場合に**最大5万円**を支援しています。
※お問い合わせは最寄りの保健福祉事務所まで
- 不妊・不育のお悩みについて、専門相談員や産婦人科医など専門スタッフが相談をお受けしています。



子育て家庭応援プラン

- 第3子以降の保育料を**無償化**しています。
(第2子は半額) ※一部市町村は7月以降順次実施
- すべての市町村※で**高校3年生**までの子どもの医療費を助成しています。 ※一部市町村は8月から
- 県内の私立高等学校の授業料、入学金に対する助成を拡大します。

育児休業取得支援

- 男性従業員の育児休業取得日数に応じて中小企業に奨励金を支給します。「パパ育休応援奨励金」、7月受付開始
- 育児休業の対象となる男性従業員がいる企業に専門的知識・経験を有するコンサルタントを派遣し伴走型支援を実施しています。



令和6年度6月補正予算案

長野県で子育てする魅力などを発信

○人口減少対策緊急広報事業費 10,170千円

子どもを生子、育てたいと考える若者の希望の実現を後押しするため、WEB広告等を活用して、長野県で子育てする魅力などをプッシュ型で発信します。